

2021年度

A b 数 学 問 題

注 意

1. 試験開始の指示があるまでこの問題冊子を開いてはいけません。
2. 解答用紙はすべてHBの黒鉛筆またはHBの黒のシャープペンシルで記入することになっています。HBの黒鉛筆・消しゴムを忘れた人は監督に申し出てください。
(万年筆・ボールペン・サインペンなどを使用してはいけません。)
3. この問題冊子は8ページまでとなっています。試験開始後、ただちにページ数を確認してください。なお、問題番号はⅠ～Ⅲとなっています。
4. 解答用紙にはすでに受験番号が記入されていますので、あなたの受験票の番号であるかどうかを確認してください。あなたの氏名を記入する必要はありません。
5. 解答は解答用紙の指定された解答欄に記入し、その他の部分には何も書いてはいけません。
6. 解答用紙を破ったり、傷つけたりしないように注意してください。
7. 計算には、この問題冊子の余白部分を使ってください。
8. この問題冊子は持ち帰ってください。

I. 下記の空欄ア～カにあてはまる数を解答用紙の所定欄に記入せよ。

- (i) 1辺の長さが1の正六角形の頂点を反時計回りにA, B, C, D, E, Fとする。

このとき、2つのベクトル $\overrightarrow{AC}$, $\overrightarrow{AD}$ の内積 $\overrightarrow{AC} \cdot \overrightarrow{AD}$ の値は ア である。

- (ii) t を実数とする。座標平面上の3つの直線

$$x + (2t - 2)y - 4t + 2 = 0,$$

$$x + (2t + 2)y - 4t - 2 = 0,$$

$$2tx + y - 4t = 0$$

が1つの点で交わるような t の値をすべて求めると $t =$ イ である。

- (iii) 4人でじゃんけんを1回するとき、ちょうど2人が勝つ確率は ウ であり、

また、だれも勝たない確率は エ である。

- (iv) 一般項が $a_n = \frac{2}{n(n+2)}$ であるような数列 $\{a_n\}$ の初項から第 n 項までの和を

S_n とする。 $S_n > \frac{7}{6}$ を満たす最小の自然数 n は オ である。

- (v) $A = 4^{(4^4)}$, $B = (4^4)^4$ のとき、 $\log_2(\log_2 A) - \log_2(\log_2 B)$ の値を整数で表すと カ である。

Ⅱ. 座標平面において、放物線 $y = x^2$ 上の点で x 座標が $p, p + 1, p + 2$ である点をそれぞれ P, Q, R とする。また、直線 PQ の傾きを m_1 、直線 PR の傾きを m_2 、 $\angle QPR = \theta$ とする。このとき、次の問 (i) ~ (iv) に答えよ。解答欄には、(i) については答えのみを、(ii) ~ (iv) については答えだけでなく途中経過も書くこと。

- (i) m_1, m_2 をそれぞれ p を用いて表せ。
- (ii) p が実数全体を動くとき、 $m_1 m_2$ の最小値を求めよ。
- (iii) $\tan \theta$ を p を用いて表せ。
- (iv) p が実数全体を動くとき、 θ が最大になる p の値を求めよ。

Ⅲ. n を 0 以上の整数とする。定積分

$$I_n = \int_1^e \frac{(\log x)^n}{x^2} dx$$

について、次の問 (i) ~ (iv) に答えよ。ただし、 e は自然対数の底である。解答欄には、(i) については答えのみを、(ii) ~ (iv) については答えだけでなく途中経過も書くこと。

(i) I_0, I_1 の値をそれぞれ求めよ。

(ii) I_{n+1} を I_n と n を用いて表せ。

(iii) $x > 0$ とする。関数 $f(x) = \frac{(\log x)^2}{x}$ の増減表を書け。ただし、極値も増減表に記入すること。

(iv) 座標平面上の曲線 $y = \frac{(\log x)^2}{x}$ 、 x 軸と直線 $x = e$ とで囲まれた図形を、 x 軸のまわりに 1 回転させてできる立体の体積 V を求めよ。

【以下余白】

